

# 甘木朝倉 介護保険事業者 協議会 会報

甘木朝倉介護保険事業者協議会 会報  
Vol.14 平成16年7月1日発行 第5巻第2号(通巻第14号)

## Vol.14

### 「ごあいさつ」

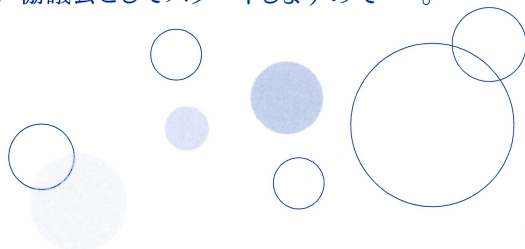
甘木朝倉介護保険事業者協議会  
会長 蓮池 年民



13部会、135の事業所登録がある甘木朝倉介護保険事業者協議会は、去る、5月14日総会で3回目の役員改選を終え、ニューフロンティアへとスタートすることができました。これもひとえに会員の皆様のささえと、特別会員であります甘木朝倉医師会(和田医師会長)、甘木市、夜須町、三輪町、朝倉町、杷木町、宝珠山村、小石原村1市4町2村の行政、住民の皆様、福岡県朝倉保健福祉環境事務所、広域連合である朝倉支部の方々のご支持が頂けたことによるものと厚く感謝致します。さて、初期(3年)は、国民で介護保険制度を創り育てましたが、中期では制度改革による国から地方への権限の移譲により、国の財源の弱さと合わせ地方財源の赤字により、国からの補助金切捨てと重なって、制度の迷走が始まり各事業所へ不安、不信が発生し、特にサー

ビスの受け手である高齢者の方々にとっては今後市町村のサービス格差が益々大きくなってまいります。このような波瀾万丈の時に、私ども協議会はお互いに力を合わせてこの荒波を乗り切って行きたいと思いますし、正確な情報をタイムリーにつかみ、それぞれの事業所が自立した取り組みがなされるよう期待致します。そして弱者切り捨てにならないように!

※会員お皆様の声を事務局へ届けてください。利用者が困っておられる声も事務局へお願い致します。今年1年を新しい協議会としてスタートしますので……。



## 事業報告

# 平成16年度 甘木朝倉介護保険事業者協議会総会

去る5月14日(金)17時30分より甘木市内の松屋ガーデンパレスにおいて、平成16年度甘木朝倉介護保険事業者協議会総会を開催いたしました。来賓として福岡県広域連合朝倉支部支部長手柴豊次様にご出席いただき、ご挨拶を頂



▲来賓あいさつ  
福岡県広域連合朝倉支部  
支部長 手柴 豊次氏

戴しました。特別会員関係では、各市町村長をはじめ、甘木朝倉医師副会長、甘木朝倉歯科医師会長、福岡県薬剤師会甘木朝倉支部長の皆様方にご出席いただきました。

総会では先ず議長選出が行われ、事務局一任にて、介護老人福祉施設朝老園の施設長、今村順氏が選出されました。議事開始にあたり、今村議長より、会員数136事業所中、出席81事業所、委任状提出11事業所、計92事業所出席をもって総会が成立したことについて報告がありました。その後、第1号議



▲議長 介護老人福祉施設朝老園  
施設長 今村 順氏

案「平成15年度事業報告」では、当協議会広報部会長の野口氏より報告がありました。第2号議案「平成15年

度事業収支報告」では釜堀事務局長より概要説明があり、併せて監査報告を監事より行っていました。第3号議案「役員選出」では、事務局一任にて、会長に介護老人施設日迎の園施設長、蓮池年民氏が、副会長に火野坂



▲幹事 永野 校通氏

医院院長、火野坂徹氏と夜須町社会福祉協議会会長、平田克實氏が選出されました。事務局長には、介護老人施設朝倉苑施設長の釜堀始氏、監事においては甘木市



▲新会長  
蓮池 年民氏

役所高齢者対策課課長の手島等氏と福岡県介護保険広域連合朝倉支部事務長の太田善文氏に蓮池会長より選出されました。第4号議案「平成16年度事業計画(案)」は蓮池会長より、第5号議案「平成16年度事業収支予算(案)」は、釜堀事務局長より説明を行いました。各議案とも拍手を持って承認いただき、平成16年度総会に提出された議案はすべて可決されました。その後蓮池会長より挨拶があり、引き続き報告事項として居宅介護支援部会長の組坂氏より「平成15年度介護支援専門員圏域別現任研修」について報告がありました。



▲平成15年度居宅介護支援部長  
組坂 敏和氏

総会終了後に行われた懇親会においては、大変和やかな雰囲気の中、甘木朝倉の各事業者間の積極的な情報交換と交流を深めるものとなりました。

今年度の総会も、会員の皆様方に支えられ無事に終える事ができました。ありがとうございました。今後とも会員の皆様のご協力の程、宜しくお願いします。

(記 広報部 古賀大亮)

## (1) 平成16年度事業計画

### 【基本方針】

介護サービスを利用される利用者の方達が、「安心して地域の中で、その人らしい生活で暮らせるように支えていく」姿勢を貫けるサービスを構築し、地域社会に密着したニーズに速やかに応えていくため、会員相互の連携(運営部・研修部・広報部及び12専門部会)での課題の収集と分析を図ると共に、質の向上のために自己研鑽の具体的な研修を行う。

また、地域住民のための講演等を開催する。ホームページを維持・更新することにより、開かれた甘木朝倉介護保険事業者協議会を目指し事業の遂行を図る。

### 〈全体事業〉

#### 1. 介護フェスタの実施

(介護保険事業者協議会設立記念事業)

- ・対象者 一般住民及び介護スタッフ
- ・内容 介護サービスの実態とサービス内容の理解をしていただけるような行事を行う。詳細については、別途検討。
- ・時期 (設立記念事業として)9月頃予定
- ・場所 朝倉町
- ・規模 300名~400名の集客見込み

### 〈研修部事業〉

#### 1. スタッフセミナーの実施

- ・対象者 全事業者スタッフ
- ・内容 1) 各部会からの要望事項に即した研修  
2) 主催または共催による介護支援専門員圏域別現任研修  
3) 前年度のシリーズ化など
- ・時期 年3回(7月、11月、3月)を予定
- ・場所 甘木市役所別館 他 案内時掲載
- ・規模 100名前後

### 〈広報部事業〉

#### 1. 広報部会の開催

- ・時期 年6回(6月、7月、9月、11月、1月、3月)  
原則：第2木曜18時30分より
- ・内容 会報関係、ホームページ 他

#### 2. 会報誌の発行

- ・対象者 会員事業所、特別会員、関係行政機関 その他
- ・内容 季刊誌としての会報の作成と発送
- ・時期 年4回(4月、7月、10月、1月)

#### 3. ホームページの維持・更新

- ・内容 年度更新(5月総会終了後)  
会報発行時の更新  
その他お知らせ掲示板の活用

#### 4. 各行事の取材

- ・内容 会報、ホームページ掲載用(記事・写真)

### 〈運営部事業〉

#### 1. 総会の開催

- ・時期 5月〔平成16年度5月14日(金)〕
- ・内容 決算書並びに予算書、事業計画書等の準備、総会開催の調整

#### 2. 甘木朝倉行政・介保事協連絡会議の充実化

- ・時期 年2回程度
- ・内容 会員事業者、地域住民からの意見等をまとめ、行政機関と連携協議、苦情相談窓口の設置の検討

#### 3. 拡大運営会議の開催

- ・時期 毎月第3木曜日
- ・内容 拡大運営会議開催の調整

#### 4. 合同専門部会の調整

- (施設系、訪問系、通所系、ケアマネと医師他との協議)
- ・施設系 介護福祉施設+介護保健施設+介護療養施設+グループホーム
- ・訪問系 訪問介護+訪問入浴介護+訪問看護+訪問リハビリ+福祉用具
- ・通所系 通所介護+通所リハビリ
- ・ケアマネと医師他 居宅介護支援+居宅療養管理指導

#### 5. 地域内外交流会、事業者間交流会の調整

#### 6. 利用者の意識調査

#### 7. 会員連絡名簿(電話・Fax・メールアドレス)の作成

#### 8. 会員名簿の作成・発行(予定:5月)

### 〈専門部会事業〉

#### 1. 部会ごとに別途事業計画を立て実施。

### 〈その他〉

1. 施設見学
2. その他

## (2) 平成16年度事業収支予算

(自)平成16年4月1日

(至)平成17年3月31日

(収入の部)

単位:千円

項目	予算額
会費	1,620
雑収入	1
前期繰越金	504
合計	2,125

(支出の部)

項目	予算額	
運営部	総会費	200
	会議費	20
	調査冊子費	20
	印刷費	21
	事務費	100
①(小計)	361	
研修部	講演会費	400
	研修費	160
	旅費交通費	20
	事務費	40
②(小計)	620	
広報部	ホームページ作成費	0
	ホームページ維持管理費	210
	会報発行費	410
	福祉サービス冊子	0
	事務費	50
③(小計)	670	
専門	④部会活動費	130
予備	⑤予備費	344
合計	(①+②+③+④+⑤)	2,125

## 居宅介護支援部会

部会長 堀内 淳介

—第16回部会報告—

1. 新役員紹介  
部会長 堀内淳介 香月病院ケアプランサービス  
副部会長 湯田博子 朝老園居宅介護支援事業  
書記 池田由加里 杷木ケアプランサービス
2. 平成16年度年間計画  
5月 7日  
7月12日 住宅改修事務手続きについて  
10月18日 平成17年度以降の介護保険法改正について  
2月14日 未定(法改正内容が出たら、2グループ優先)  
3月14日 17年度年間計画 新旧役員交代
3. その他  
・居宅介護支援部会一覧の訂正等の確認  
・前年度研修報告について(組坂敏和氏)

第16回開催H16.5.7 全23事業所中20事業所、31名参加

## グループホーム部会

部会長 池田 のぶ子

—第6回部会報告—

議題

1. 平成16年度活動計画確認  
\* 7月、10月、1月の第2水曜日予定。7月は訪問介護部会の調理教室に参加。  
\* 10月は訪問介護部会の実技指導「日常生活における基本動作と移乗介助の実技」  
\* 1月は平成16年度の活動反省と17年度の活動計画
2. 意見交換  
・グループホームを開設して、3年たつので入所者の状態が変わり機能が落ちている  
・痴呆の状態は皆さんそれぞれ違うので会話の中に信頼関係を結んでいる。  
・入居されて1ヵ月、スタッフとの信頼関係が大切、特に昔の事を聞くようにしている。  
・最後をどのように迎えるかが、今からの課題です。  
・家族との交流を大切にしている。  
・夜間のナースコールを頻繁にされる方の対応は？ 寂しいのではないかと？ 昼の対応を考えて見ては？ 居室を生活型、介護型に分けて援助する方法もあるのではないかと？  
・昼間散歩をすると夜がよく眠れるのではないかと。  
・便の確認はとても大切であり出来るだけ昼間に出る状態にしている。  
・外に出る方に対しては？  
原因を究明し、家族の方にも知ってもらおう。  
止めるのはよくないので、「どうぞ」と出すと落ち着く方もおられる。  
・マニュアルを作り。スタッフが話を聞いてあげる。  
・喧嘩される利用者についてはリラックスしているから出来る。職員は待つこと。  
・入所者とスタッフとの信頼関係が出来れば、援助は行いやすい。  
・スタッフの教育を行いたい。  
・1人のスタッフで入浴介助できなくなった入所者の方は、退居していただいている。  
・急変時の対応  
看護職にどの状態で連絡したらよいか迷う。  
日勤の状況をきちんと把握して申し送りをする。  
脱水時の水分補給の必要性を理解させる。
3. 各グループホームの空室状況がわかるように問い合わせがあったときすぐ対応できるように窓口として弘医荘が行う。

第6回開催H16.4.21 全5事業所、22名参加

## 通所介護部会

部会長 田中 晋作

—第16回部会報告—

1. 事業所紹介  
各事業所取り組んでいる事の近況報告を付け加えて紹介して頂く。
2. 8月研修会(第17回部会)講師選任  
「介護保険制度の動向」について  
介護保険制度改正の内容が具体的にってから実施、講師選任についても延期
3. 意見交換会  
利用者の食べ物の持ち込みについて

第16回開催H16.5.7 全12事業所中11事業所、19名参加

## 訪問リハビリ部会

部会長 古賀 大亮

—第14回部会内容—

1. 協議事項  
・訪問先の手洗いについて：ウェルパス、ゴージャーを携帯している。  
・診療情報提供書の件  
・料金の徴取の方法  
・キャンセル料の取り扱いについて  
・終了の目安：維持的リハが続き、エンドレスになっている。目標設定と評価を定期的に行い。期間を明確にしていく必要がある。それと同様にケアプランにおいても見直しがなされるようにケアマネとの連携を図る。
2. その他  
今年度の部会スケジュール  
6月、9月、12月、3月の年4回実施(第2火曜は都合が悪い事業所もあるため検討)  
部会長は輪番制で行う。(順番は次回)
3. 情報交換会

第14回開催 H16.6.15 全4事業所中 3事業所、10名参加

## 介護療養施設部会

部会長 桑野 みゆき

—第30回部会内容—

1. 今年度の運営方針  
年4回(6月、9月、12月、3月)開催予定  
必要により随時開催  
部会長が司会を兼ねる
2. 病床利用状況  
香月病院 62% 太刀洗病院 96.4%  
甘木中央病院 先月と変わらず
3. 拡大運営会議の報告
4. 問題点の検討  
・ショートステイについて  
特別枠を取っている  
常に1床空けている  
・介護サービス計画書の作成について(ケアマネ現任研修会と照らし合わせて)  
次回経過報告予定
5. 次回開催日：平成16年9月15日 15:00

第30回開催H16.6.16 全4事業所中3事業所、4名参加



## 介護福祉施設部会

部会長 石丸 花江

—第11回部会報告—

- 16年度の部会長の確認  
部会長 いしずえ 荘 施設長 石丸花江 任期2年  
副部会長 甘木愛光園 施設長 中野恵子 (次期部会長)
- 16年度事業計画について  
現在部会は施設長のみで行っているが、施設職員にも部会活動を通じて介護保険事業者協議会の理解と、他施設との職員交流をもって相互研鑽と資質向上を目的に、部会に任意の下部組織を編成して活動を行う。下部組織には、各施設2名の職員の参加を持って編成し、2年を目的に自主的な活動を行うものとする。参加職員は4月20日までに取りまとめ、第一回の会議を5月11日(火)開催し具体的活動内容を協議する。下部組織の運営は各施設において実施するが、部会長並びに前部課長が運営の補助にあたるものとする。部会そのものについては、従来どおりの活動とする。
- その他  
協議会広報誌の配布量について多いのではとの意見があり、施設によってはあまっている。部数を減らせば、経費もその分安くなるのではないかと。部数を抑えても、金額的には大きく変わらないのではないかと。協議会と広報誌の趣旨を考えると、如何に多くの方々に協議会の存在を周知するかということが大切であり、余るからというのではなく、如何に多くの方々に配布するかということを考えるべきではないかと。他の事業所はどのような状況かと。広報部の意見は？

—第12回部会報告—

- 平成16年度総会の反省は特になし。
- 介護福祉施設下部組織「うぐいす会」について  
部会任意の下部組織「うぐいす会」より、年間スケジュール等の具体案が提出される。「うぐいす会」の活動を通して、介護保険事業者協議会の理解と他施設との交流をはかり相互研鑽し、資質向上のための支援を各部会で行う。
- その他  
・筑後地区ケアマネージャー連絡協議会に河原氏参加される。  
・情報開示の標準化一次モデル事業について  
全国で7ヶ所実施される事業所としては、訪問介護・訪問入浴介護・福祉用具貸与・通所介護・特定施設入所者生活介護・介護老人福祉施設・介護老人保健施設

第11回開催H16.3.26

全8事業所、8名参加

第12回開催H16.4.13

全8事業所、8名参加

## 訪問看護部会

部会長 空閑 優子

—第22回部会内容—

- 訪問看護中における利用者の急変の対応  
救急車が好ましいが、命にまで別状がないという状況ならば家族の車または、病院の搬送車など利用することも良い。  
但し、病院の搬送車使用とするならば、事前に利用者と医療者間にて承諾書を交わしておいたほうが良い。(搬送中における事故なども想定しておいたほうが良いとの見解)
- ケアマネージャーとの兼務  
訪問看護師とケアマネージャーの仕事を兼任しているスタッフがいる。現場での仕事優先にて、記録物の整理が追いつかない状況であるが、その日のうちに終わらせるようにしている。
- 事例研究内容報告  
H15.11.15県立朝倉病院にて研究発表開催。

たちあらい訪問看護ステーションよりテーマ『訪問看護婦とインフォームドコンセント』について内容報告あり。グリーンケアについて・・・死という悲しみからの決別で遺族への働きかけをどのように行っているのかなど質問あり。

第22回開催H16.4.6

全3事業所中3事業所、3名参加

## 介護保健施設部会

部会長 今村 米子

—第16回部会報告—

- 議題 職種毎部会開催期日について  
部会は全職種が同じ日に開催する。10月、2月に実施予定。
- 場所 サンビレッヂ朝日ヶ丘  
テーマを各部署で検討する  
ほとんどの部署からは、意見交換の希望があり職種毎に分かれ〔看介護 相談員 リハビリ 栄養士〕検討内容を話し合う。  
具体的には、次の通りでした。
- 意見交換  
・同じ老健施設だが、それぞれ特徴があるので、入所可能な身体状況、介護について情報交換し、横のつながりを深める。〔支援相談〕  
・入所、通所の検討の際、居宅からの情報提供の内容を統一したい。内容の検討をして、在宅ケアマネにうながしたい。〔支援相談員〕  
・各施設が抱えている問題や悩み 又知りたい情報などを自由に出し合い意見等の情報交換。〔看介護〕  
・家族間の交流 介護する者と家族との交流の場の提供。〔看介護〕  
・家族や利用者からのクレームに対する対応策〔看介護〕  
・家族の苦情や質問 事故報告の対応策〔看介護〕  
・他科受診について〔看介護〕  
・リハビリスタッフは入所、通所者の食介に参加し、訓練の一環としてかわりを行い又、入浴にも積極的に現場に行き入所者のできる能力を見出し介護員への負担にならない介助方法の指導や入所者の能力へのアドバイスを行っている。〔リハビリ〕

第16回開催H16.6.16

全6事業所、25名参加

## 福祉用具部会

部会長 川上 徳高

—第7回部会報告—

- 16年度総会報告  
16年度総会組織図及び会員数の増減  
15年度事業収支決算報告及び監査報告  
16年度事業収支予算案  
役員改選  
16年度事業計画案
- 福祉用具部会の連携のあり方について  
現在13の事業者からなる福祉用具部会であるが民間企業であるが故、他の部会のように連携が取れないのが現状である。しかし福祉用具部会という枠の中では、全ては難しいにしても多少気持ちの部分だけ企業から離れば、よい連携が取れるのではないかと、よい連携が取れば13ないしくつかの事業所がよい部分を持ち寄せれば単体事業で作り、提案するものより納得のいく物が出来るのではないかとこの事で16年度は連携をテーマに動く。
- その他意見交換  
部会の開催時間に関して、現在の開催時間では参加が難しく、今後は曜日の指定は難しいが、時間は14時が適当ではないか

第7回開催H16.6.25

全13事業所中5事業所、6名参加

# 平成16年度

## 協議会役員・事務局スタッフ・監事・各専門部会長体制 (敬称略)

役職名	氏名	所属事業所
役員	会長	蓮池年民 介護老人福祉施設 日迎の園
	副会長	平田克實 夜須町社会福祉協議会
	副会長	火野坂 徹 火野坂医院
事務局	事務局長	釜堀 始 介護老人福祉施設 朝倉苑
	運営部長	川波浩司 介護療養型医療施設 太刀洗病院
	研修部長	出水清治 介護老人福祉施設 日迎の園
	広報部長	野口秀康 甘木朝倉医師会ヘルパーステーション
事務局 スタッフ	今村 順 介護老人福祉施設 朝老園	
	森山茂生 まるごとデイサービス日迎の園	
監事	手島 等 甘木市役所 高齢者対策課	
	太田義文 福岡県介護保険広域連合朝倉支部	

13 専門部 会 長	居宅介護支援部会	堀内 淳介	香月病院ケアプランサービス
	訪問介護部会	坂口 美雪	JA筑前あさくら元気プラザ
	訪問入浴介護部会		
	訪問看護部会	空閑 優子	甘木中央病院
	訪問リハビリ部会	古賀 大亮	甘木中央病院
	通所介護部会	田中 晋作	デイサービスセンターのんびり村
	通所リハビリ部会	近藤 洋子	介護老人保健施設 アスピア
	福祉用具部会	川上 徳高	太陽セランド(株)久留米支店
	居宅療養管理指導部会	富田 泰生	富田内科医院
	介護福祉施設部会	池田のぶ子	グループホーム 弘医荘
	介護保健施設部会	石丸 花江	介護老人保健施設 いしずえ荘
	介護療養施設部会	今村 米子	介護老人保健施設 サンビレッツ朝日ヶ丘
	グループホーム部会	桑野みゆき	甘木中央病院

## STAFF PROFILE

《専門部会長》



■こんなことを聞いてみました。

- 1 趣味
- 2 今、一番したいこと。
- 3 今、一番大切にしていること(もの)。
- 4 協議会スタッフになって一言。

### 《介護保健施設部会》 部会長

今村 米子 (いまむら よねこ)  
介護老人保健施設サンビレッツ朝日ヶ丘  
施設長兼相談員 (施設長)

4事業者協議会も介護保険制度の発足と共に設立され以来満6周年を迎え歴代役員の方々並びに諸先輩会員の熱心な事業の推進により年々協議会の存在が各種事業者はもとより地域の高齢者並びに要介護者の方達にとっても必要不可欠なものとなりましたが更に利用者のための介護事業のあり方について会員相互が密接な連携と融和を図り益々地域に開かれた施設として又利用者の目線と人格の尊重を柱とした介護サービス提供施設造りに事業者協議会老人保健施設部会の一員として微力ながらもこの度課せられました役割を果たせればと関係施設の職域スタッフ一同この荷の重みをつくづく痛感させられ改めて気を引き締めているところです。

### 《訪問リハビリ部会》 部会長

古賀 大亮 (こが だいすけ)  
医療法人 社団俊聖会 甘木中央病院  
訪問リハビリ、病棟リハビリ 作業療法士

- 1 バレーボール、映画鑑賞
- 2 中国で気功の修行
- 3 義理人情
- 4 役不足ですが、一生懸命頑張りますので宜しくお願いいたします。

### 《通所介護部会》 部会長

坂口 美雪 (さかぐち みゆき)  
JA筑前あさくら元気プラザ  
サービス提供責任者

- 1 読書
- 2 仕事の事を考えず、のんびり温泉に行く事
- 3 プライベートな時間
- 4 初めての参加で何もわかりませんが、ご迷惑をかけますがよろしく願ひいたします。

### 《通所介護部会》 部会長

田中 晋作 (たなか しんさく)  
社会福祉法人 寿泉会 介護老人福祉施設 甘木愛光園  
デイサービスセンター のんびり村 チーフ 介護職

- 1 映画鑑賞
- 2 旅行
- 3 彼女
- 4 福祉関係の仕事始めて1年になります。とても勉強になります。

## 編集後記

総会が終わりまして、新役員・新体制での新しき会報、いかがでしたか?今号は、年度変わりのため原稿が少なく、6ページとなりましたが、次号ではいつもどおりの8ページで行きます。広報部では今後も会報の内容を充実させていく為にも皆さんからのご意見やご要望をお待ちしています。ご遠慮なく広

報部までお寄せください。最後に、広報部員が変わりまして段取りが悪く今回、会報14号発行が遅れましたことお詫びいたします。

(秀)

### 事務局

甘木朝倉介護保険事業者協議会 事務局  
〒838-0815 福岡県朝倉郡三輪町大字野町2226-3  
介護老人福祉施設 朝倉苑内  
TEL (0946)22-2881 FAX (0946)24-8322

### 編集 / 発行所

甘木朝倉介護保険事業者協議会 広報部  
〒838-0069 福岡県甘木市大字来春6-2  
社団法人 甘木朝倉医師会 ヘルパーステーション内  
TEL (0946)21-0066 FAX (0946)21-0012  
印刷 / 井上総合印刷株式会社